

令和3年度 環境にやさしい農業活動報告

令和3年度に浜松市内で実施された環境にやさしい農業について、3例を報告します。



アイガモ農法

(@浜松市南区)

農薬を使用することなく、アイガモが雑草や害虫を餌として駆除するため、環境負荷軽減に配慮した農法です。

取り組み団体：AUKG



緑肥（れんげ）の栽培

(@浜松市西区)

稲の休閑期に緑肥を栽培し、その後鋤き込みをすることで、それ自体が栄養となり、化学肥料の使用削減ができます。また、雑草が生えるのを抑制し、化学農薬の使用削減が出来ます。

取組団体：みつばちやら米会



稲わらの鋤き込み

(@浜松市西区)

収穫した稲を乾燥させ、水田に鋤き込むことで、堆肥の施用と同等の地力上昇の効果を得られます。

本来ならば処分するはずの稲わらを有効活用出来る、循環型農業です。

取組団体：浜松自然栽培の会